



かじとくだより 第114号

鹿児島県立加治木特別支援学校

〒899-5241

鹿児島県始良市加治木町木田1784番地

TEL (0995)63-5729

FAX (0995)63-5498

「今を生きる」

校長 奥村さゆり

若かりし頃、時間は無限にあり、この平和で豊かな日常も永遠に続くと思っていた。

しかし、近年の大規模自然災害の頻発、新型コロナウイルス感染症の拡大による生活様式の変化、人口減少に伴う労働力不足……。先日の東京出張では、リムジンバスの係員、ホテルのフロント、コンビニの店員は皆外国人。また、空港の搭乗手続きはオンラインチェックイン、自動手荷物預け機、ホテルの自動チェックイン機と外国人労働者増とAI化はもはや、未来の出来事ではなく現実であることを実感した。予測困難な時代は、スピード感をもって到来している。

そして、加治木に赴任し、3ヶ月余り。本校の子どもたちにとっては、1日1日が貴重であり、学校の職員やご家族、病棟の方々は子どもたちとの日々を大切に過ごし、覚悟をもって子どもたちの生を支えていることを事あるごとに思い知らされる。

時間は有限である。こんな時代だからこそ、そしてこの子たちだからこそ、意識改革をし、不満や怠惰や争いで無駄に時を過ごさず、「今」この瞬間を充実して過ごそう。その積み重ねが人生であり、未来につながっているのだから。

令和5年度 新しい先生方を紹介します



【校長】奥村さゆり



【小】後藤文郎



【小】濱崎京子



【小】久保田隆弘



【小】福井俊彦



【小】北澤美幸



【中】坂元佳代



【中】今吉幸哉



【高】志茂祐資



【高】森友和



【養教】井上理沙



【事務】長倉淑乃



【事務】末永隆三



【看護師】山之内夕子

本校ブログ絶賛
配信中

携帯URL



運動会



令和5年度 運動会 (5月24～26日) 学部毎の開催



加治木特別支援学校の運動会が5月24日(水)から26日(金)まで三日間にわたり開催されました。今年度も、新型コロナウイルスの影響により、学部ごとの開催で、保護者2名までの参加と制限しながらの運動会でした。

令和5年度児童生徒会スローガン「感動いっぱい 夢いっぱい 新たな疾風は 加特から」のもと、運動会が始まりました。限られた練習期間の中で、それぞれの学部、個人種目や対戦、いきいき学級の動画発表など、子供たちの特徴を十分に生かし発表できた運動会だったと思います。スローガンにもあるように、加治木特別支援学校と名称が変わり新たな気持ちで頑張ってもらいたいものです。

周りからは、仲間の競技する姿を応援したり、頑張る子供たちを見守る保護者の温かな眼差しが注がれたり、最高に盛り上がった運動会でした。

御支援・御協力ありがとうございました。

【小学部】



【中学部】



【高等部】



【訪問教育学級】



小学部



新入生を迎える会

小学部は、のびのび学級19人、いきいき学級5人、計24人の児童が在籍しています。

昨年度より児童数が5人少なくなりましたが、元気いっぱい、笑顔いっぱいの明るい小学部は、今年度も健在です！

今年度、小学部に新しく一人の1年生が入学しました。新入生を迎える会の自己紹介では、担任と一緒にマジックを披露してくれました。小学部全員で新しい仲間の入学をお祝いしました。

子供たちが健康で安全に学校生活を送ることができるように、引き続き感染症対策を行い、人や物との触れ合いを大切にしながら様々な活動に取り組んでいきたいと考えています。

中学部

令和5年度の中学部は、のびのび学級10人でスタートしました。合同の朝の会や音楽、体育、合同の自立活動「さくら」の授業など、友達や教師との関わりを楽しみながら学習に取り組んでいます。

学部行事として、1学期は新入生歓迎会や遠足、運動会を実施しました。また、熊本方面への修学旅行も予定されています。2学期以降も、校外学習やお楽しみ会、立志式や卒業生を送る会などを実施する予定です。

コロナ禍で制限されていた活動も徐々に再開されつつあります。生徒一人一人の教育的ニーズに合わせ、支援していくとともに、友達や教師との関わりを通して、楽しく学習できるようにしていきたいと思います。

学部歓迎会



高等部

遠足



高等部は標準学級2年生2人、3年生1人、のびのび学級12人、いきいき学級1人の計16人の生徒が在籍しています。昨年度末までは、病棟閉鎖によりクラス全員がそろって授業をできない日もありましたが、4月からは毎日教室からにぎやかな声や笑い声が聞こえてきます。

4月末には、4年ぶりに遠足が実施されました。加音ホールにバスで出掛けて、ピアノやマリンバ、声楽の生の演奏を聴くことができました。コロナ禍でなかなか生の演奏を聴く機会がもてませんでしたが、この日は久しぶりに聴くことができ、楽しく癒やされる時間になりました。5月末の運動会も盛り上がり、生徒一人一人が今できる力を精一杯発揮できたのではないかと思います。

長かったコロナ禍の生活から抜け出し、一年間笑顔とにぎやかな声がたくさん聞こえてくる高等部を願っています。

訪問教育学級

こいのぼり制作



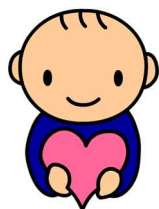
訪問教育学級は、小学部5人、高等部1人の計6人の児童生徒が在籍しています。感染症対策に気を配りながら、それぞれの健康状態に合わせて、南九州病院の各病棟のベッドサイドで自立活動を中心とする個別の学習を行っています。

また、人との関わりが広がるように、学校行事や学部行事等にスクーリングで参加したり、タブレットを利用して友達の活動の様子を見ることで交流したり、担任だけでなく自立活動専任等、複数教師での学習を行ったりすることを計画しています。児童生徒や保護者の願い、気持ちに寄り添いながら、児童生徒一人一人が自分の力を発揮し、楽しんで学習できるよう、日々の学習を大切に取り組んでいきたいと思っています。

クレヨンでの模様描き



スクールカウンセラーによる教育相談について



今年度も、スクールカウンセラーの先生に本校へ来ていただいて、教育相談を実施しています。児童生徒や本校職員、保護者の皆様のいろいろな悩みについて対応してください。今年度のスクールカウンセラーは、野元明日香（のもとあすか）先生です。専門的な立場から御意見をいただけるよい機会です。不安や悩みの解消のために、この機会を御活用ください。スクールカウンセラーによる教育相談を御希望の保護者の方は、担任へご連絡ください。次回は9月5日（火）を予定しています。都合により期日を変更する場合がありますので御了承ください。